



広い世界に光あれ

2025年 5月

もうすぐ運動会!

2025年度が始まって、もう5月下旬を迎えました。この間、家庭訪問や春の遠足等、保護者の皆様のご協力で無事に終えることができました。感謝申し上げます。ゴールデンウィーク明けから本格的に学習活動が始まり、また月末の運動会に向けて練習も始まりました。1年生にとっては初めて



の小学校での運動会であり、6年生にとっては小学校生活最後の運動会でもあります。子どもたちは一生懸命、競技や演技、係活動に取り組み、かっこいい姿を見せてくれると思います。ご家庭でも、励ましの言葉をかけてあげてください。よろしく願いいたします。



「言霊」(5月の全校朝礼の話から)

いつも毎年5月の全校朝礼で、「言霊」の話をしています。コロナ禍以降、全国的に子どもたちの発する言葉の「荒さ」が目立つようになりました。マスクで相手の表情がわからず、ゲームや漫画に出てくるような暴力的な言葉を簡単に使ってしまうってトラブルになるというようなことが多発した頃から比べると、かなりましになったとは言え、まだまだ残っていると感じます。

(5月の全校朝会の話)

大昔の人々は、「言霊(ことだま)」と言って、言葉は使い方によって人の幸せと不幸を左右すると信じていたそうです。

この考え方は、今でも通用しています。言霊は、言葉に宿る霊力という意味です。昔から言葉には霊力が宿り、発した言葉は現実になると信じてきました。

人に言われた一言でとても暗くいやな気持ちになったり、逆にはげまされたりすることなど、いろいろな経験があると思います。いじわるなことを言われたら悲しく、悔しい思いをします。

おもしろがって、あるいはネットゲームで腹が立った時、相手に「死ね、殺すぞ」等という言葉を使う人がいます。残念で悲しいことです。

逆にたった一言の言葉で自分の将来に夢をもてたり、前向きに一歩進めることがあります。みんなが元気になれるように、温かい励ましの言葉や、友達のよいところをほめられようになりましょう。

言葉は不思議な力をもっています。言葉を大切に、素敵なことが言えるようにしましょう。

畝傍北小学校では1980年代から「北校祭」「心のつどい」、「命かがやき集会」といった集会活動に取り組んできました。自分たちが大切だと思うことを劇や歌、ダンス、作文等で全校児童の前で発表しあい、一人ひとりが大切にされ、認められている実感ができる畝傍北小学校のよき文化と伝統があります。

子どもたち一人ひとりがそれぞれの役割を果たし、生き生きと活躍できる学習活動をはじめ、みんなが一体となれるような集会活動や運動会等の学校行事を通して、各学級や学年、そして学校全体があたたかい言葉とあたたかい心があふれる畝傍北小学校にしていきたいと思っています。

★ 今年度から本校は、校区の皆様とともに学校づくりを行うコミュニティスクールとしてスタートします。まずは PTA や校区人権教育推進協議会、地域福祉推進委員会等の団体のご代表の皆様に参加いただき、以下の広報にあるように「熟議」を始めていきます。また、今後さらに広く参加を呼びかけていく予定です。ご理解とご協力をお願いします。

コミュニティ・スクール

～ 地域と共にある学校づくりを目指して～



少子化や科学技術の進歩による日常生活の変化など、子どもを取り巻く環境は大きく変わっていています。そうした変化に対応するために、学校と家庭と地域が学校教育・家庭教育・社会教育の枠組みを越えて連携するコミュニティ・スクールという制度があります。

コミュニティ・スクールとは学校運営協議会で会議を開催している学校のことで、学校運営協議会制度ともいいます。コミュニティ・スクールを導入することで、学校・地域・保護者などが協働して子どもを育てる仕組みづくりを目指しています。

問 人権・地域教育課 (☎ 29-6991)

制度について
より詳しく
知りたい方は



文部科学省
ホームページ

榎原市のコミュニティ・スクール Q & A

学校運営協議会ってどんな会議？

教職員・地域住民・保護者などが集まり、子ども達のことを2つの視点から話し合います。1つは「今ある課題」、もう1つは「子ども達の未来」です。10年後、20年後、その先もずっと、子ども達が豊かな人生を歩めるよう、子ども達に何ができるのかを会議で「熟議」します。



榎原市ではいつから始まるの？

今年度からすでに4つの学校が学校運営協議会を開催しています。R7年度から市内全ての小中学校への導入に向けて、準備を進めています。



コミュニティ・スクールが導入されたら何をすればいいの？

子ども達を取り巻く課題は多様にあります。さまざまな課題に対して、すでに色々な支援活動に協力していただいています。コミュニティ・スクールの導入で、今ある活動の活性化が予想されます。今後も学校や学校運営協議会からボランティア活動などの依頼があった場合には、ご協力をお願いします。



コミュニティ・スクールを導入した目的は？

家庭学習や基本的な生活習慣の定着、自尊感情の向上など、全国的にさまざまな効果が報告されています。榎原市の子ども達にとってもプラスになる仕組みづくりを目指しています。



榎原市が目指すコミュニティスクールは？

教育の取組みはすぐに結果は出ません。しかし、地域の大人がじっくりと子ども達のことを考えることで、色々な取組みにつながります。それらは子ども達を育て、将来的には地域を育てることになります。今ある地域学校協働本部を含め、引き続き取組みを進めていきます。

